

労働力調査（基本集計）

2025年(令和7年)1月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6779万人。前年同月に比べ65万人の増加。30か月連続の増加
- ・雇用者数は6163万人。前年同月に比べ87万人の増加。35か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3630万人。前年同月に比べ27万人の増加。15か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2192万人。前年同月に比べ46万人の増加。3か月ぶりの増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業（他に分類されないもの）」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.7%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は163万人。前年同月と同数
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が2万人の増加。「自発的な離職（自己都合）」が前年同月と同数。「新たに求職」が2万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4032万人。前年同月に比べ77万人の減少。35か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		1月	12月	11月	10月
15歳以上人口	10982	-11	-16	-14	-17
労働力人口	6942	65	55	29	37
就業者	6779	65	57	34	42
男	3687	5	13	8	-4
女	3092	60	43	27	46
自営業主・家族従業者	587	-15	-7	-30	-35
雇用者	6163	87	67	67	77
役員を除く雇用者	5822	73	63	60	80
正規の職員・従業員	3630	27	66	65	77
非正規の職員・従業員	2192	46	-4	-6	4
(主な産業別) 就業者					
農業、林業	141	-14	-13	-8	2
建設業	457	-25	-16	-10	-15
製造業	1057	-14	-21	-36	-17
情報通信業	275	-3	8	17	22
運輸業、郵便業	335	-10	0	6	5
卸売業、小売業	1038	10	-9	-4	4
金融業、保険業	154	-3	10	11	1
不動産業、物品賃貸業	139	6	11	16	4
学術研究、専門・技術サービス業	271	8	12	1	-3
宿泊業、飲食サービス業	432	22	9	-10	7
生活関連サービス業、娯楽業	242	11	8	4	7
教育、学習支援業	362	8	21	22	2
医療、福祉	923	32	34	18	12
サービス業(他に分類されないもの)	467	17	25	34	2
就業率	61.7	0.6	0.6	0.4	0.4
うち15～64歳	79.7	1.0	0.6	0.5	0.7
男	84.4	0.1	0.1	0.1	0.0
女	74.7	1.7	1.3	0.9	1.4
うち20～69歳	81.5	0.9	0.8	0.7	0.8
完全失業者	163	0	-2	-5	-5
(求職理由別) 完全失業者					
非自発的な離職	35	0	-1	-4	0
うち勤め先や事業の都合	21	2	-3	-3	-3
自発的な離職(自己都合)	71	0	1	-1	-9
新たに求職	46	2	-3	-2	2
非労働力人口	4032	-77	-69	-43	-52

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		1月	12月	11月	10月
完全失業率	2.5	0.0	0.0	0.0	0.1
男	2.6	0.1	0.0	-0.2	0.0
女	2.3	-0.2	0.1	0.2	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

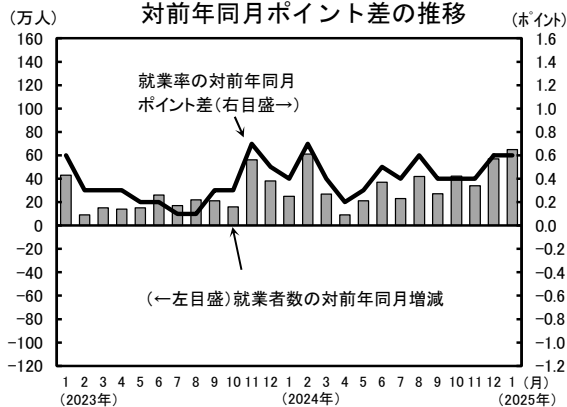
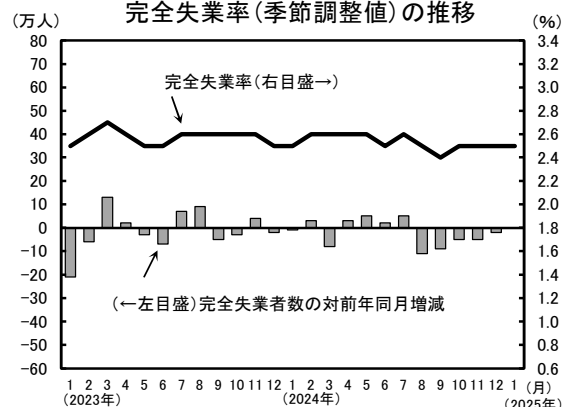


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6779万人。前年同月に比べ65万人(1.0%)の増加。30か月連続の増加。
男性は3687万人。5万人の増加。
女性は3092万人。60万人の増加

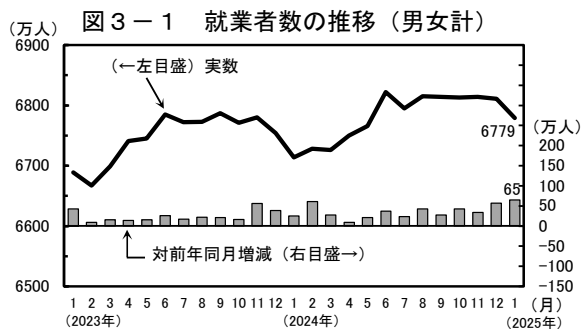
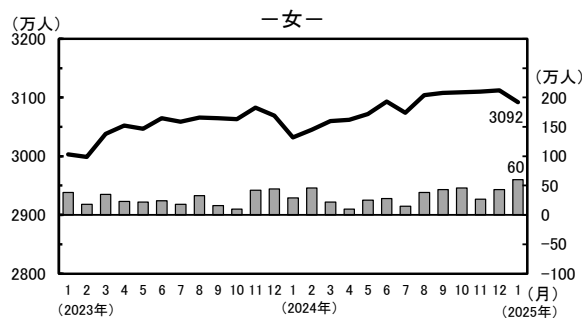
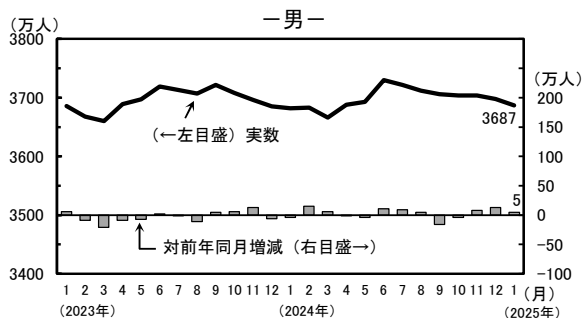


図3-1 就業者数の推移(男女計)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は587万人。前年同月に比べ15万人(2.5%)の減少
- ・雇用者数は6163万人。前年同月に比べ87万人(1.4%)の増加。35か月連続の増加。
男性は3298万人。12万人の増加。
女性は2865万人。75万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2025年 1月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6779	65
自営業主・家族従業者	587	-15
雇用者	6163	87
男	3298	12
女	2865	75

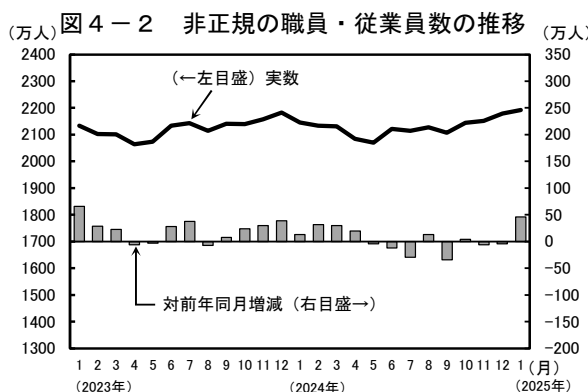
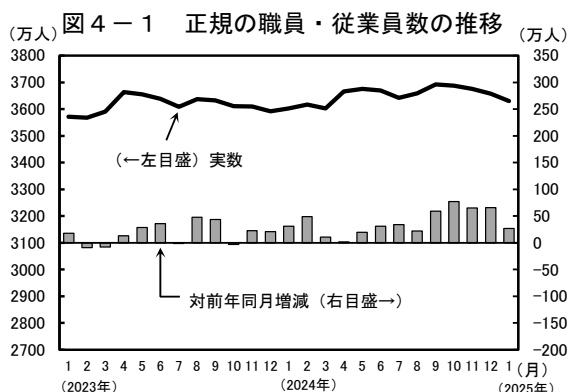
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3630万人。前年同月に比べ27万人(0.7%)の増加。15か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2192万人。前年同月に比べ46万人(2.1%)の増加。3か月ぶりの増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.7%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2025年 1月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5822	73	-	3045	4	-	2777	68	-
正規の職員・従業員	3630	27	62.3	2337	-8	76.8	1292	34	46.5
非正規の職員・従業員	2192	46	37.7	707	11	23.2	1485	34	53.5
パート	1033	-7	17.7	136	-6	4.5	897	-1	32.3
アルバイト	507	47	8.7	245	21	8.0	262	26	9.4
労働者派遣事業所の派遣社員	159	9	2.7	63	4	2.1	97	6	3.5
契約社員	287	-10	4.9	153	-3	5.0	134	-7	4.8
嘱託	114	6	2.0	71	2	2.3	43	4	1.5
その他	94	1	1.6	40	-6	1.3	53	7	1.9

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



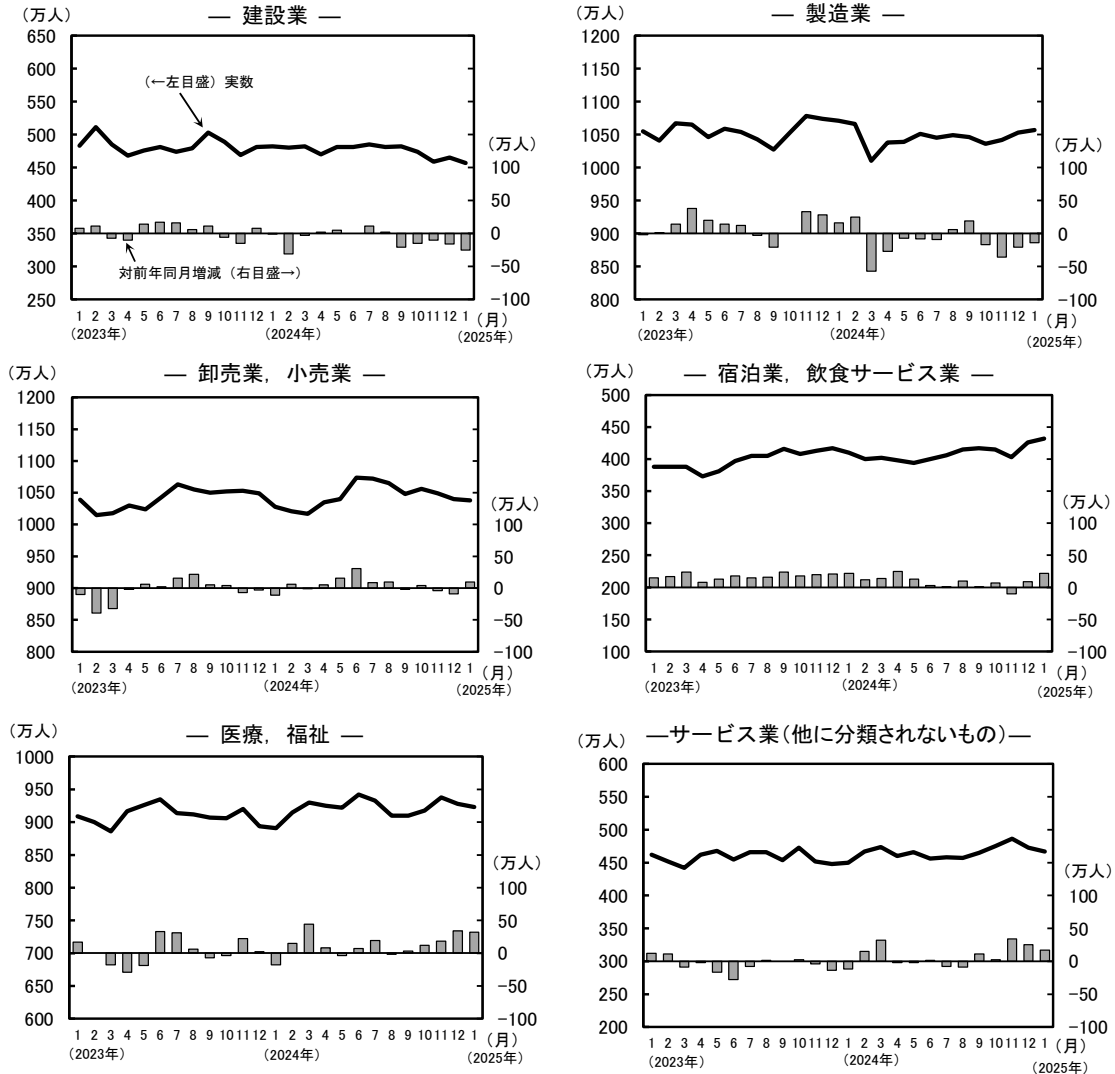
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2025年 1月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	141	6639	457	1057	275	335	1038	154	139	271	432	242	362	923	467
対前年同月 増減	-14	80	-25	-14	-3	-10	10	-3	6	8	22	11	8	32	17
対前年同月 増減率(%)	-9.0	1.2	-5.2	-1.3	-1.1	-2.9	1.0	-1.9	4.5	3.0	5.4	4.8	2.3	3.6	3.8

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・ 就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業率は79.7%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇。
男性は84.4%。0.1ポイントの上昇。女性は74.7%。1.7ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業率は81.5%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び

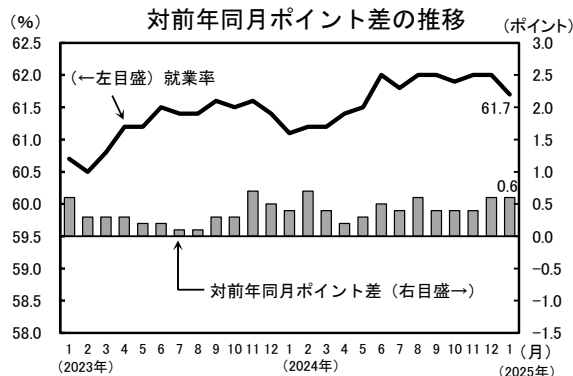
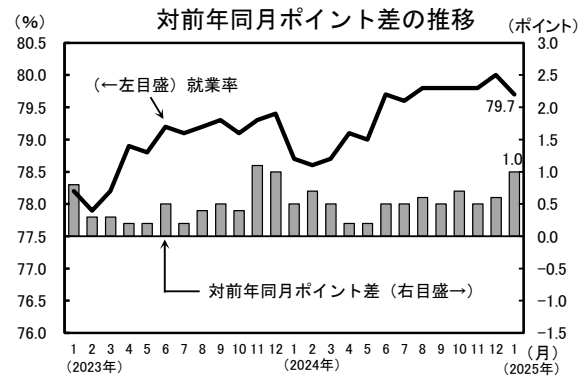


図6-2 就業率(15~64歳)及び



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は163万人。前年同月と同数。
- 男性は93万人。前年同月に比べ1万人の増加。
- 女性は70万人。前年同月と同数

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

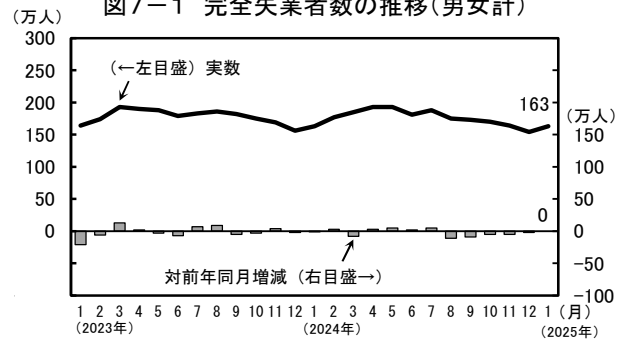
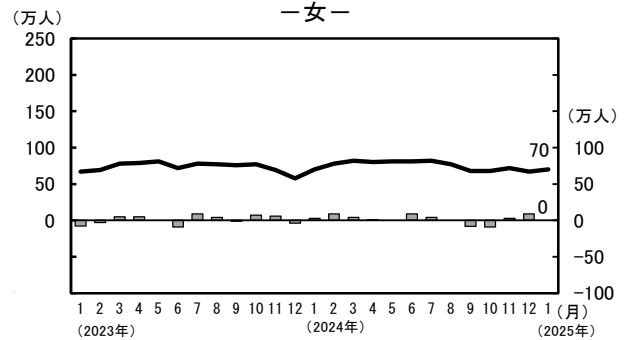
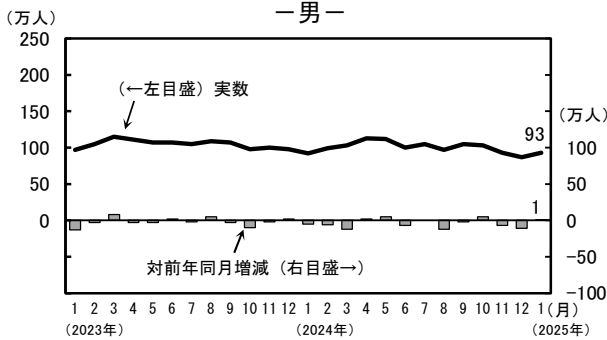


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



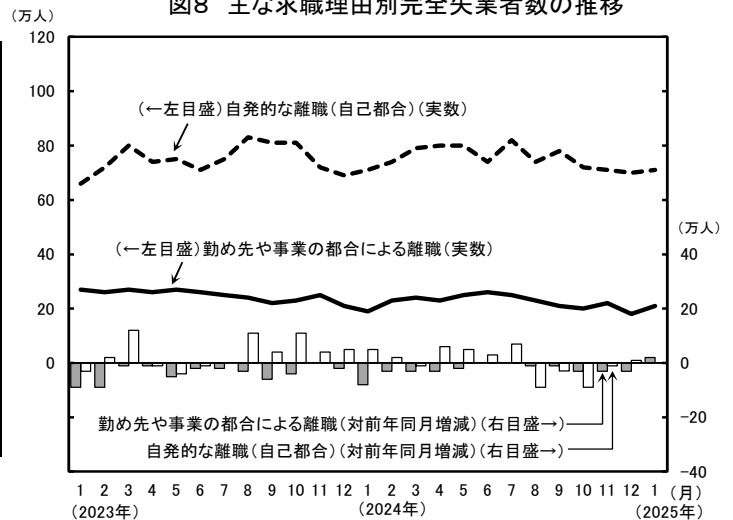
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は21万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は71万人と、前年同月と同数、「新たに求職」は46万人と、前年同月に比べ2万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2025年 1月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	163	0
仕事をやめたため求職	106	0
非自発的な離職	35	0
定年又は雇用契約の満了による離職	14	-2
勤め先や事業の都合による離職	21	2
自発的な離職(自己都合)	71	0
新たに求職	46	2
学卒未就職	6	3
収入を得る必要が生じたから	25	1
その他	15	-2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加し、「25～34歳」、「45～54歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2025年 1月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	163	0	93	1	70	0
15～24歳	22	3	10	-1	12	4
25～34歳	37	0	20	2	17	-2
35～44歳	29	2	17	2	12	0
45～54歳	32	-2	17	0	15	-2
55～64歳	30	1	18	-1	12	2
65歳以上	14	-2	11	-1	3	-1
(再掲)55～59歳	16	1	9	0	7	0
(再掲)60～64歳	14	0	9	-1	5	2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6827万人。前月に比べ13万人(0.2%)の増加
- ・雇用者数は6184万人。前月に比べ19万人(0.3%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は174万人。前月に比べ2万人(1.2%)の増加
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は3万人(7.5%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は1万人(1.3%)の減少。
「新たに求職」は5万人(11.6%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.6%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は2.3%と、前月に比べ0.2ポイントの低下

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3981万人。前月に比べ11万人(0.3%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		1月	12月	11月	10月
就業者	6827	13	9	11	9
男	3701	-3	-2	8	6
女	3125	15	11	3	3
うち雇用者	6184	19	9	9	18
男	3299	-2	-6	7	12
女	2887	24	15	2	6
正規の職員・従業員	3657	-26	0	3	0
非正規の職員・従業員	2179	43	6	-3	27
完全失業者	174	2	-1	1	2
男	101	7	-2	-7	2
女	73	-5	1	7	2
非自発的な離職	37	-3	0	0	2
自発的な離職(自己都合)	76	-1	3	2	-2
新たに求職	48	5	-2	-1	-2
完全失業率	2.5	0.0	0.0	0.0	0.1
男	2.6	0.1	0.0	-0.2	0.0
女	2.3	-0.2	0.1	0.2	0.0
非労働力人口	3981	-11	-14	-12	-12
男	1505	-1	0	-4	-8
女	2476	-10	-13	-10	-4

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

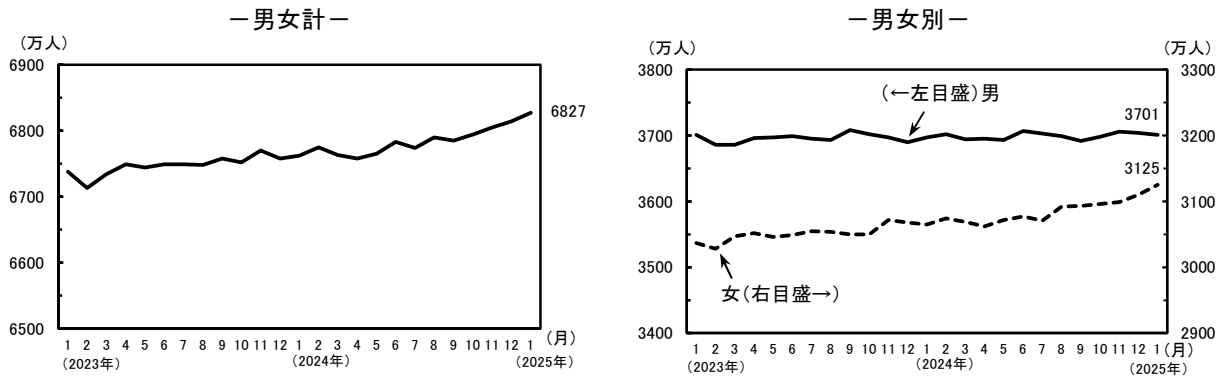


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

